

平成 26 年度

一般会計決算

歳入 505 億 1,608 万円

歳出 483 億 300 万円

を認定

一般会計の決算概要

26年度予算は、合併から10年を迎えることから合併後のまちづくりを見据え「今、何をすべきか」を示す大変重要な予算として、健全財政の維持はもちろんのこと、将来世代への負担軽減も十分考慮しながら、小椋市長が唱える「3つの理念」「5つの基本政策」を基軸として編成されています。

また、予算執行に当たっては、とりわけ地域の経済活性化につながる即効性の高いもの、将来の東近江市の飛躍に向けた布石となるもの、両方の視点を持って、基本政策を中心に攻めの姿勢で事業を進めてきたと報告されました。

一般会計決算額は、歳入総額505億1,608万2,968円、歳出総額483億300万9,746円となり、歳入歳出差引額は22億1,307万3,222円となりました。このうち翌年度へ繰り越すべき財源9億2,589万8,000円を差し引いた実質収支額は、12億8,717万5,222円で黒字決算となっています。

前年度比較では、歳入が12億6,520万9,101円(2.6%)の増、歳出が2億3,930万2,498円(0.5%)の増と、歳入・歳出ともに増加となっています。

歳入では、市税が165億2,691万6,145円となり、前年度比4,016万481円(0.2%)の増となりました。

市の借入金である市債は、58億6,047万3,000円となり、前年度比7億4,490万円の減となりました。主な要因は、将来の公債費負担を軽減するため、普通建設事業費に対して充当率の上限まで市債を発行せず、起債抑制に努めたことにより前年度より減少したものです。

歳出は、義務的経費が対前年度比4.0%の増となりました。主な増加要因としては、扶助費が84億3,688万8千円となり、前年度比6億7,780万8千円増加しています。これは、臨時福祉給付金、福祉医療費助成、障害者総合支援介護給付訓練等給付、子育て世帯臨時特例給付金、生活保護など各種扶助費が軒並み増加していることによるものです。

また、一般行政経費は、対前年比7.8%の増となりました。主な要因は補助費等であり、53億6,015万円で前年度比4億8,201万7千円の増加となっています。これは、市立能登川病院が平成27年4月から指定管理者制度へ移行することから退職者が発生し、退職金相当分を病院事業会計に支出したことや、農林水産業費の担い手育成事業の農地中間管理機構事業補助金が増加したことによるものです。

投資的経費は、対前年度比1.7%の減となりました。

普通建設事業費のうち補助事業については、25年度に湖東第三小学校大規模改修、八日市幼稚園・つつじ保育園幼保一体化施設整備や小学校の空調設置工事などが完了したことから10億4,483万1千円の減となっています。一方で、本庁舎耐震補強・大規模改修工事や湖東学校給食センター整備工事、市道八日市駅瓦屋寺線道路改良工事など地方単独事業が9億9,517万7千円の増となりましたが、総じて投資的経費は減少しました。

この26年度一般会計決算および各会計特別会計決算、事業会計決算は予算決算常任委員会で審査し、9月定例会において原案のとおり認定されました。

平成26年度 東近江市各会計別 歳入歳出決算一覧表

会計の名称・種類	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	
一般会計	505 億 1,608 万 2,968 円	483 億 300 万 9,746 円	22 億 1,307 万 3,222 円	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)特別会計	109 億 4,863 万 1,897 円	109 億 2,648 万 8,986 円	2,214 万 2,911 円
	国民健康保険(施設勘定)特別会計	21 億 8,335 万 975 円	19 億 9,592 万 764 円	1 億 8,743 万 211 円
	後期高齢者医療特別会計	9 億 7,569 万 537 円	9 億 5,410 万 1,681 円	2,158 万 8,856 円
	介護保険特別会計	71 億 6,667 万 7,679 円	71 億 6,106 万 7,715 円	560 万 9,964 円
	簡易水道事業特別会計	1 億 9,662 万 5,080 円	1 億 9,422 万 518 円	240 万 4,562 円
	下水道事業特別会計	31 億 7,730 万 298 円	31 億 6,008 万 2,198 円	1,721 万 8,100 円
	農業集落排水事業特別会計	12 億 9,295 万 7,331 円	12 億 8,996 万 7,641 円	298 万 9,690 円
	公設地方卸売市場特別会計	6,539 万 9,047 円	5,985 万 6,030 円	554 万 3,017 円
企業会計	水道事業会計(収益的)	20 億 5,831 万 7,582 円	19 億 3,933 万 8,353 円	1 億 1,897 万 9,229 円
	(資本的)	5,289 万 7,240 円	3 億 6,297 万 1,543 円	△3 億 1,007 万 4,303 円
	病院事業会計(収益的)	18 億 6,346 万 5,858 円	20 億 6,771 万 5,074 円	△2 億 424 万 9,216 円
	(資本的)	1 億 478 万 5,000 円	1 億 8,490 万 7,808 円	△8,012 万 2,808 円